



福岡市政担当記者 各位

令和3年12月9日
環境局家庭ごみ減量推進課



その「雑がみ」捨てていませんか？
千早駅前で雑がみを回収します



福岡市の家庭ごみにはリサイクル可能な古紙が年間約4万トン含まれており、その約9割がお菓子の空き箱やはがき、封筒などの「**雑がみ**」となっています。

雑がみは、「種類や出し方が分からない」などの理由で、ごみとして捨てられがちな紙類ですが、**リサイクル**することでまた**新しい紙製品として生まれ変わる貴重な資源**です。

この度、市民の皆様「雑がみ」の分別、リサイクルに取り組んでもらうきっかけとなるよう、通勤・通学で多くの方が利用する千早駅前で、地域の方と一緒に「雑がみ回収イベント」を実施します。

是非、当日の取材につきましてご協力をお願いします。

1 日時：令和3年12月15日（水） 7：00～9：00

※12月22日(水)にも実施を予定しています。

2 場所：西鉄千早駅西口 ロータリー付近（福岡市東区千早4丁目）

3 回収するもの：雑がみ

- ・お菓子等の紙箱 ・ティッシュ箱 ・紙袋 ・封筒 ・はがき
- ・パンフレット、カタログ ・包装紙 ・チラシ ・紙芯 など



雑がみリサイクル促進の新たな取り組みです

市では、雑がみの種類や出し方を解説した「雑がみ回収促進袋」を配布し、回収促進に取り組んでいます。今回のイベントにあたっては、千早小学校PTAのご協力により、小学校の全児童に「雑がみ回収促進袋」を事前配布しました。

このイベントは、さらなる雑がみの認知度向上を図るため、若い世代を主な対象として、**生活圏内の場所・時間帯での回収**を行うものです。

今回の結果を基に、今後、新たな雑がみ回収の手法として、他の駅やスーパー等での実施を検討していきます。



[お問い合わせ先]

環境局家庭ごみ減量推進課 伊賀上・倉田
電話：092-711-4029（内2335）